



カーロリ・ガーシュパル・カルビン派大学 人文学部日本学科

2012年11月30日現在

1. 機関概要

住所 1088, Budapest Revinszky u. 4/a
電話番号 +36-1-483-2865 E-mail: krebtjap@kre.hu
FAX: +36-1-483-2866
URL <http://www.japantanszek.hu>

2. 沿革

- 1994 : 入試準備講座スタート
- 1995 : 主専攻の日本学科が開設。
- 1997～ : 国際交流基金日本語能力試験の実施機関となる。
- 2000 : ブダペスト商科大学貿易学東洋学科と大阪外国語大学ハンガリー学科と協力して日本語・ハンガリー語中辞典編集プロジェクトを発足。
- 2001 : 第14回日本語教育連絡会議主催（ブダペスト）。
- 2002 : 大阪外国語大学との交換留学生協定が締結。
(2007年に大阪大学部局間協定に変更)
- 2002 : 教育省による無期限の認可。
- 2005 : 第18回日本語教育連絡会議主催（エゲル）。
第1回日本学会議開催。
日本政府文化無償援助により、PC室、視聴覚教室設置。
神奈川大学からの教育実習生受け入れ開始。（2007年まで）
- 2006 : 第2回日本学会議開催（4月）。
- 2007 : 第20回日本語教育連絡会議主催（マルトンヴァーシャー）。
第3回日本学会議開催（11月）テーマ：通訳と翻訳
大分大学との交換留学・研究交流全学協定が締結。
- 2008 : 第4回日本学会議開催（11月）テーマ：日本の文学
- 2009 : 群馬大学社会情報学部とのとの交換留学・研究交流協定が締結
第5回日本学会議開催（11月）テーマ：日本学への招待
- 2010～ : 国際交流基金インターンプログラム開始（9月）
- 2011 : 第6回日本学会議開催（4月）テーマ：日本・中国・韓国
城西大学との交換留学・研究交流全学協定を締結。
- 2012 : 第7回日本学会議開催（4月）テーマ：日本学の展望

3. 目的

学士：高度な日本語能力、日本文化への高い理解力、
(企業就職・通訳ガイドに向けた) 実用的知識などの獲得。
修士：日本語教員、研究者育成。

4. 日本関連図書蔵書数 2800冊程度

5. 日本学部門スタッフ（研究分野） （常勤）

Dr. VARRÓK Ilona (学科長) : 現代日本文学、日本の教育史
Dr. FARKAS Ildikó : 日本史、ハンガリー日本関係史、ツラン思想

Dr. GERGELY Attila	: 社会学、現代日本外交、現代日本社会
Dr. JANÓ István	: 日本文学 (現代 比較文学)
MÁTÉ Zoltán	: 日本語学、国語政策、言語計画
MOLNÁR Pál	: 情報学
渡辺 薫	: 日本語教育、談話分析
SOMODI Júlia	: 日本語学、翻訳学
若井 誠二	: 教育学、日本語教授法、対照言語学
非常勤	
Dr. VAMOS Péter	: 中国の歴史、中国語
Dr. VIHAR Judit	: 日本文学、翻訳学
Dr. CSIBRA Zsuzsa	: 中国語・美術史
Dr. NEMESHEGYI Péter	: 宗教学
BÁNYAI Mónika	: 通訳・日本企業文化・翻訳学
CSEH Éva	: 美術史
SAMU Veronika	: 日本語教育、応用言語学
SZEMEREY Márton	: 日本語教育、社会言語学

(これまでの客員教授)

小池正胤 (東京学芸大学)、井上史雄 (東京外国語大学)、ヒダシ・ユディット (神田外語大学)、
 ネメシュヘジ・ペーテル (元上智大学)、Ingrid Getreuer-Kargl (ウィーン大学)、Sabine
 Frühstück (ウィーン大学)、Brigitte Steger (ウィーン大学)、Árokai Judit (ハンブルグ大
 学)

6. 取得可能な学位 学士 (東洋言語文化学-日本学)、修士 (日本学)

7. 在籍学生数 (主専攻)

学年	学士 1	学士 2	学士 3	修士 1	修士 2
人数	85	55	67	14	14

留学・休学中の学生は含まない。

9. 日本留学 (大学への留学。年に 10~15 名程度)

日本政府奨学金留学生 (日本語・日本文化研修留学生)

日本政府奨学金留学生 (研究留学生)

協定校との交換留学 (大阪大学、大分大学、群馬大学、城西大学)

10. カリキュラム学士課程

<p>一般基礎科目 哲学史、キリスト教学、言語学入門、文学入門、比較言語学、図書学、コンピュータ文献 学、コミュニケーション学、社会言語学、情報学、古代・東洋史 I, II、古代・東洋宗教学 I, II、古代・東洋美術史 I, II、古代・東洋言語学、修辞学演習</p> <p>専門基礎科目 ラテン語 I, II、中国語 I, II、極東宗教、東アジア民族、東洋文献学入門 I, II、比較文 学、俳句学、東アジア封建史</p> <p>専門科目 日本語 (文法 I~VI、会話 I~VIII、表現 I~IV、読解 I~IV) 日本文化論、日本史、日本社会学、日本経済・政治学、日本言語学、日本文学、日本宗 教学、日本社会とコミュニケーション I, II、通訳理論、通訳演習、古典文学 I, II、日本語 ワーク・PC・インターネット演習、日本語基礎試験、卒論ゼミ、卒論、卒業試験</p> <p>ゼミ 1 (情報学) 日本の情報学の歴史 I, II、日本語情報処理 I, II、リサーチ I, II、プロジェクトワーク、 総合演習</p>

ゼミ 2 (文学・言語学)

音声学、修辞学、記述文法、言語学演習、言語学講読 I,II、日本文学史 I~III、日本文学講読 I,II、総合演習

ゼミ 3 (歴史・社会学)

日本史 I~III、日本史演習 I~III、日本社会学史 I~III、日本社会学史演習 I~III、総合演習

ゼミ 4 (翻訳学)

翻訳理論入門、経済入門、法律入門、EU 入門、表現、基礎翻訳技術 I~III、異文化コミュニケーション、翻訳演習 I~IV、文学・専門翻訳理論、文学・専門翻訳実習 I~IV、総合演習

11. カリキュラム修士課程

1) 基礎科目

古典文献学導入 I.、古典文献学導入 II、言語学入門、文法的問題 I、言語学入門 文法的問題 II、現代日本語、議論のスタイル、中国語 I、中国語 II

2) 専門科目

a) 古文、古典

古文、古文演習

b) 言語学

記述文法 I. - 音声学、記述文法 II. - シンタクス、日本言語政策 I、日本言語政策 II.

c) 文学

20 世紀の日本文学 I.、20 世紀の日本文学 II.、近代日本文学 I.、近代日本文学 II.

d) 文化史：歴史学、政治史、哲学史

現代日本の歴史 I.、現代日本の歴史 II.、日本の社会、政治、経済 I、日本の社会、政治、経済 II.、伝統的伝承文学、古代・中世の美術、古代・中世の宗教

3) 専門（選択）科目

a) 言語学

古文、言語学-敬語、言語学ゼミ、言語学講読

b) 文学

現代日本文学 I.、現代日本文学 II.、文学ゼミ、文学講読

c) 歴史学

洪日関係 I.、洪日関係 II.、日本史ゼミ、歴史講読

d) その他専門 -歴史学/研究方法

日本芸術・文化史、俳句、日本企業と商業文化の比較 I.、現代日本外交、日本企業と商業文化の比較 II.

e) 専門言語

アカデミックプレゼンテーション、論文分析・作成、待遇表現 I.、待遇表現 II.、専門翻訳 I.、文学翻訳 I.、専門翻訳 II.、文学翻訳 II.

自由選択科目

翻訳 I. 理論、翻訳 II. 演習、日本語標記法、言語学研究方法、デジタルメディア、日洪オンラインゼミ、教授法 I.、教授法 II.

卒業試験／修士論文

修論（個人）ゼミ、修論ゼミ、卒業試験